

■高速道路AI退出システム概要



業界初!

高速道路AI退出支援システム

事故の起こりやすい高速道路の「工事車両の退出時」に業界初!AIを活用した退出支援システムを導入することで、高速道路作業中のヒューマンエラーによる事故を未然に防ぎ、安心して安全な工事車両の退出が可能です。

AIを活用して
高速道路工事を安全に!



情報を見える化

認識率100%

使い方が簡単

移動がスムーズ

警備士によくある問題点



警備士への負担が増加

一歩間違えば大きな事故につながる危険やリスクが常に伴います。

◎システムの仕組み

- 1 通過する車両情報を取得
- 2 退出可能かどうかを瞬時に判断
- 3 警備士の持っている端末に送信

高速道路AI退出支援システムなら **安心・安全**

導入メリット

高速道路AI退出支援システムイメージ図

危険速度を任意で設定可能

110km/h
115km/h
120km/h
125km/h
130km/h

速度超過車両をアラームで通知

10秒

リスタート

120km/h

360°カメラで車両の速度・車間距離を検知

安全でスムーズな退出が可能!

端末の表示を確認して車両の退出をサポート

- ①高速道路上の工事現場から工事関係車両の走行車線への退出支援
- ②工事関係車両の退出を安全に促すには、相応の車間距離を確保する必要がある。これまでは警備士の経験と感覚に頼るアナログ警備であり、極度の緊張を強いる業務の一つであった。
- ③カメラで取得したデータをAIで解析し、クラウド上で計算、車間距離を秒数に置き換える作業を行う。
- ④警備士の手元に装備したスマートフォンへ、車両の画像とともに、車間距離等の情報が送られる。
- ⑤目視で確認していた車間が数値化されることで、より安心して車両の誘導にあたるのが叶った。
- ⑥高速道路は蛇行している場所もあり、目視できない現場もあったが、AIカメラとクラウドを使用することで、通信さえ確保できれば遠隔での画像認識が可能。警備士のストレスは相当に緩和されることとなった。